# ソリッドファイルの読み込みに失敗する

【現象】

「変換に失敗しました」とエラー表示され、ソリッドファイルの読み込みができない。



SolidImport

変換に失敗しました C:¥CADFILES¥ABC.SLDPRT

OK

【確認事項】

コントロールパネルの［プログラムと機能］に、使用バージョンのSolidLinkが登録されているかを確認します。



| | |
|---|---|
| SolidLink 2019 R1 | Vero Software |
| SolidLink 2020 | Vero Software |
| SolidLink 2022.0 | Hexagon |
| SolidLink 2022.11 | Hexagon |
| SolidLink 2022.13 | Hexagon |
| SolidLink 2022.14 | Hexagon |
| SolidLink 2023.1 | Hexagon |
| SolidLink 2023.3 | Hexagon |
| SolidLink 2024.1 | Hexagon |
| SolidLink 2024.2 | Hexagon |
| SolidLink 2024.3 | Hexagon |
| SolidLink 2024.4 | Hexagon |
| SolidLink 2025.1 | Hexagon |
| SolidLink 2025.2 | Hexagon |

【登録されていない場合】

使用バージョンのunins000.exeを起動し、アンインストールを行います。

C:\Program Files\Common Files\Hexagon\SolidLink 20xx.x\unins000.exe



code
converters
EULA
notices
reffiles
resources
schema
startup
unins000.dat
unins000.exe

使用バージョンのSolidLinkを再インストールします。

インストーラーは下記フォルダにあります。

インストールUSB:\ALPHACAM\SolidLink



名前
Setup-1.bin
Setup.exe

再インストールが完了したら、ソリッドファイルの読込みを試してください。正常に読み込まれるようになっているはずです。

# USBキードライバーの再インストール

Alphacamが起動しない場合は、USBキードライバーの再インストールをお試しください。（AlphaCUTも同様です。）

1.AlphacamのライセンスUSBキーがパソコンに差さっているかどうかを確認してください。

2.デスクトップ右下のCLSアイコン（黄色の鍵）を右クリックし、

【ライセンスマネージャ】→【ヘルプ】→【CLSライセンスについて】を選択します。



Planit CLSライセンス

CLSバージョン 2013.10.1
CLSビルド 7865

c Copyright Planit Software Limited.
The terms of the End User License Agreement ("EULA") set out at www.planit.com/eula shall apply to your use of this software.

現在の設定

NoNet = true
Student Edition = false
Preferred Dongle = 23
Server name = LocalKey
License Mask = (Not Set)
License File Path = (Not Set)
License Comm Path = (Not Set)

ロックコード: 14-*1GBU3XTAL58PSDV 80-*1N4J4F4GZVTBVNJ

OK
ユーティリティ
CLSフォルダーを表示
WlmAdmin

3.上図のように80か100から始まるコードが出ているかを確認します。表示されていない場合はドライバを再インストールする必要があります。

4.再インストールする前にログインが管理者権限になっているかを確認してください。そうでない場合は、パソコンのローカル管理者権

限にてログインし直してください。

5.Alphacamを終了させ、USBキーを抜いてください。
CLSを終了させてください。（アイコンを右クリックし、【閉じる】→【いいえ】をクリックしてください。）

**6.Sentinel**キーの場合は、まずドライバをアンインストールします。※重要
プログラムの一覧を表示させ、『Sentinel System Driver Installer 7.-.-』をアンインストールします。『Sentinel Protection Installer 7.-.-』もあれば、こちらもアンインストールします。

HASPキー、DESキーの場合はドライバのインストール自体がされていないことがありますので、下記の手順にてインストールを行ってください。

7.パソコンを再起動します。
（※ローカル管理者権限にてログインし直してください。）

8.ドライバを再インストールします。
インストールDVDをセットし、下記アドレスのインストーラーにてインストールしてください。

●Sentinelキーは下記のドライバをインストールします。
https://licom.co.jp/download/Sentinel.zip

●インストールUSB内では、下記の場所にドライバがあります。

【ALPHACAM 2025.2 まで】
ALPHACAM\Utilities\Licensing\Driver for Computer ID Key\Sentinel System Driver Installer 7.6.0.exe

【ALPHACAM 2025.3 以降】
Utilities(Network License)\Sentinel System Driver

黄色
（スタンドアロン用）



紫色
（ネットワーク用）



灰色・緑色
（スタンドアロン・ネットワーク共用）


vero

●HASPキーは下記のドライバをインストールしてください。
https://licom.co.jp/download/HASP.zip

HASP USBキー

9.USBキーをパソコンに差してください。

10.CLSアイコン（黄色の鍵）を右クリックし、
【ライセンスマネージャ】→【ヘルプ】→【CLSライセンスについて】を選択し、80か100から始まるコードが出ているか確認します。

11.Alphacamが起動するかどうかを確認してください。

上記の手順にても起動できない場合は、弊社技術部までお問い合わせください。
076-439-0666 ／ support@licom.co.jp

以上

---

## セキュリティソフトが原因で2025ver.以降で起動できない

セキュリティソフトが原因でALPHACAMが起動できない場合があります。その際は、下記フォルダおよびファイル・拡張子を監視対象除外の設定にしてください。

【フォルダ】
C:\ALPHACAM
C:\Program Files\Hexagon
C:\Program Files\Common Files\Hexagon
C:\Program Files (x86)\Common Files\Hexagon
C:\ProgramData\Hexagon
C:\ProgramData\Vero Software
C:\Users\[User Account Name]\AppData\Local\Alphacam
C:\Users\[User Account Name]\AppData\Local\Hexagon

□□□